

令和6年度 事業報告
(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

令和7年6月

公益財団法人滋賀食肉公社

I 経営概況

公社の毎年度の収支は、平成19年4月の操業開始以来、8年間赤字が続いていたが、平成27年度以降は黒字決算を続け、令和6年度の一般正味財産額は、約62,175千円の増加となっている。これにより減少したものの、約743,726千円の累積損失を抱えており、厳しい経営状況が継続している。

そこで、令和5年3月に第4次経営健全化計画を策定し、県の直接的支援や増頭対策を踏まえ、計画に基づいて収益の確保や経費の節減等の取組を進めている。

令和6年度の出荷頭数は、前年度比較で109頭の増加となり、過去最高のと畜頭数となったが、それでも十分な収入には到達せず、また、近年の廃棄物処理費用の増加などから、収支改善が思うように進まず、資金繰りは依然として悪化する傾向にある。

(1) と畜頭数の動向

① 決算期（3月31日現在）におけると畜頭数（牛）は、9,404頭で前年度比109頭の増（101.2%）となった。これに伴い、冷蔵保管施設の容量不足が課題となっている。

② と畜牛の種別は、黒毛等の和牛が7,758頭（前年度比102.2%）、交雑種1,569頭（同96.0%）、乳用種が77頭（同118.5%）であり、8割以上が黒毛和種である。

年度別と畜頭数の推移

単位：頭

年度	牛							豚
	牛 合計	和牛				交雑種	乳用種	
		黒毛	黒毛の 割合 (%)	他	計			
H19年度	8,321	4,401	52.9	0	4,401	2,387	1,533	8,426
H20年度	8,559	4,822	56.3	2	4,824	2,226	1,509	8,695
H21年度	8,174	5,065	62.0	10	5,075	2,072	1,027	9,349
H22年度	8,649	5,739	66.4	4	5,743	1,823	1,083	10,655
H23年度	8,470	5,811	68.6	5	5,816	1,629	1,025	9,231
H24年度	8,397	5,833	69.5	0	5,833	1,771	793	5,839
H25年度	8,664	6,066	70.0	0	6,066	1,904	694	5,290
H26年度	8,675	6,040	69.6	0	6,040	1,962	673	6,947
H27年度	8,394	6,423	76.5	0	6,423	1,702	269	6,459
H28年度	7,979	6,079	76.2	0	6,079	1,833	67	6,734
H29年度	8,059	6,213	77.1	0	6,213	1,789	57	4,517
H30年度	8,392	6,506	77.5	0	6,506	1,830	56	1,875
R元年度	8,339	6,475	77.6	0	6,475	1,823	41	2,100
R 2 年度	8,737	6,907	79.1	1	6,908	1,754	75	－
R 3 年度	8,352	6,528	78.2	0	6,528	1,760	64	－
R 4 年度	9,142	7,194	78.7	5	7,199	1,853	90	－
R 5 年度	9,295	7,589	81.6	6	7,595	1,635	65	－
R 6 年度	9,404	7,758	82.5	0	7,758	1,569	77	－

(2) 財務状況

- ① 事業収益のうち「と畜場使用料」は、と畜頭数の増加に伴い、前年度比で約726千円増の約65,614千円となった。
- ② 受取補助金の総額は、一般正味財産計上分と指定正味財産計上分を合わせて前年度比で約14,501千円減の約387,569千円となった。

一般正味財産のうち特定資産減価償却分の振替額を除く受取補助金は、約278,220千円となった。そのうち、施設整備等事業費補助金は、前年度比で約28,085千円増の262,272千円、“安全・安心”しがの畜産物流通促進事業費補助金は施設整備等事業費補助金との統合により、牛原皮流通環境悪化緊急対策事業費補助金は事業終了により、皆減となった。原油価格高騰緊急支援事業費補助金は、前年比約748千円増の15,948千円となった。

指定正味財産の施設整備等事業費補助金（機能維持）の固定資産取得費対象分は、前年度比約33,143千円減の約109,349千円となった。
- ③ 受取負担金は、前年度比で約10,358千円増の約36,289千円となった。なお、滋賀県副生物協同組合からの負担金については、同組合との訴訟係属中であるため、令和3年度から引き続き、供託されている。
- ④ 修繕費は、施設維持対策事業のうち修繕費対応部分が増加したことから、約44,774千円増の102,852千円となった。
- ⑤ 電力費は前年度比で約264千円増の約47,440千円と、燃料費は前年度比で約588千円減の約12,146千円となったが、依然として高い水準で推移している。
- ⑥ 建設費借入金利子償還金については、償還が進んだことから、支払利息は前年度比で約718千円減の約8,364千円となった。引き続き、低利で見直した借入利率を維持している。

II 事業実績

(1) 施設維持管理事業

- ① 施設・設備の更新・修繕に係る費用の増加が進んでいることから、県の直接的支援を受け、設備・機械・器具の計画的な更新を行った。

(主な事業費)

単位：千円

区 分	令和6年度	令和5年度	増減
修繕費	102,852	58,078	44,774
機械設備保守点検費	19,788	25,566	△5,778
光熱水費・燃料費	76,484	76,830	926
消耗什器備品費	2,583	1,996	587
消耗品・副資材費	7,595	21,031	△13,436
支払保険料	808	996	△188

- ② 「機能維持対策事業」として次のとおり、緊急度の高い設備の更新を行った。また、冷蔵保管施設の容量不足対策として、増設にかかる基本設計の策定を実施した。

《主な更新項目》

病畜処理棟業務用給湯設備更新、排水処理施設ブロワー更新、牛と畜解体等作業用ナイフ消毒槽付き手洗器更新、本館棟牛部分肉カットコンベア装置部品更新、フォークリフト更新、牛と畜解体線搬送用コンベアチェーン更新、本館棟部分肉加工室チラー冷凍機更新等（約109,349千円）

(2) 衛生管理事業

- ① 1月30日に、対シンガポール・対台湾輸出と畜場にかかる近畿厚生局の査察・指導を受けるとともに、指摘事項の改善・解消に努めた。
- ② 管理運営会議や業務調整会議などの定期会議を通じ、関係機関が連携してHACCP方式による衛生管理体制の強化と業務の見直しに努めた。

ア 管理運営会議 12回

イ 業務調整会議 12回

(3) 広報・啓発事業

- ① 「安全安心を届ける普及啓発プラン」（平成25年度策定）に沿って、イベントへのブース参加により、普及啓発活動を実施した。ブース展示の内容は、センターの取組や衛生管理等のタブレットによるクイズ形式での紹介や、センターの業務内容および施設概要を掲載したパネル展示やパンフレット・チラシの配布等である。

加えて、公共施設や商業施設における展示により一般消費者向けの啓発活動を実施するほか、肉牛の出荷者や食肉流通業者を対象として、ヨロイ（牛の体表に付着して固まった糞便）除去やBSEの検査や対策についての啓発を行った。

ア 普及啓発資材の展示（JAグリーン近江 きてかーな）

令和6年4月1日～令和7年3月31日

イ 普及啓発資材の展示（滋賀県庁）

令和6年11月18日～令和7年1月17日

ウ すまいる・あくしょんフェスタ2024（滋賀県立文化産業交流会館）にて、近江牛照会DVD放映、近江牛クイズ、食肉衛生等に関するチラシ配布、パネル展示

令和6年10月12日

エ ヨロイ除去、BSEの啓発（食肉衛生検査所）

令和6年4月1日～令和7年3月31日 チラシ配布

- ② 衛生的で安全安心な食肉センターのPRに努めており、県内外の団体等からのセンター視察を随時受入れて広く啓発を行っているが、新型コロナウイルス感染症の流行以降は小学校の社会科学習等の施設見学の申込がなくなっている。

視察件数18件 見学者総数63名

(4) 太陽光発電事業（メガソーラーの保守管理事業）

① 大規模太陽光発電施設(H25.12月発電開始)は、順調に稼働し、2,294,530kWhを売電した。また、適正に維持管理するため敷地内の除草等を行った。

② 同施設からの送電による売電等収入を受け入れた。

- ・売電収入 4,403千円（前年度比 186千円減）
- ・発電施設保守管理受託収入 3,300千円（前年度と同額）

(5) その他

○財政的援助団体等の監査（県監査委員）

予備調査 令和6年10月4日（火）

本監査 令和6年11月6日（水）

・監査結果

（指導事項）なし

（留意事項）なし

Ⅲ 会議等の開催状況

(1) 理事会

回	日付	場所	議案等
1	4月1日	書面表決	公益財団法人滋賀食肉公社令和6年度第1回評議員会の開催について
2	4月1日	書面表決	専務理事の選定について
3	5月28日	県庁本館 4A会議室	1 公益財団法人滋賀食肉公社令和5年度事業報告(案)および決算(案)について 2 公益財団法人滋賀食肉公社令和6年度第2回評議員会の開催について (報告事項) 滋賀食肉センターにおける副生物処理・取引業務について
4	7月1日	書面表決	1 評議員の選任について 2 理事の選任について 3 監事の選任について
5	11月19日	県庁本館 4A会議室	(報告事項) 1 事業の執行状況について（定款第27条第5項に基づく報告） 2 滋賀食肉センターにおける副生物処理・取引業務について

6	12月17日	県庁本館 4 A会議室	滋賀県副生物協同組合からの和解提案について
7	3月21日	書面表決	1 公益財団法人滋賀食肉公社令和7年度事業計画(案)、 収支予算(案)ならびに資金調達および設備投資の見込 みについて 2 利益相反行為に関する承認について（滋賀食肉加工 協同組合） 3 利益相反行為に関する承認について（滋賀県家畜商 業協同組合） （報告事項） 1 事業の執行状況について（定款第27条第5項に基づく 報告） 2 滋賀食肉センターにおける副生物処理・取引業務につ いて

(2) 評議員会

回	日付	場所	議案等
1	4月 1日	書面表決	1 評議員の選任について 2 理事の選任について
2	6月14日	滋賀食肉セ ンター2階 セミナー室	公益財団法人滋賀食肉公社令和5年度決算(案)につ いて （報告事項） 1 公益財団法人滋賀食肉公社令和5年度事業報告につ いて 2 滋賀食肉センターにおける副生物処理・取引業務につ いて （その他） 滋賀食肉センターのあり方について
3	7月 1日	書面表決	1 評議員の選任について 2 理事の選任について 3 監事の選任について

(3) 監査

回	日付	場所	議案等
—	5月17日	滋賀食肉 センター セミナー室	予備調査
	5月21日		令和5年度事業報告および決算の監査

(4) その他会議

① 管理運営会議

回	日付	場所	議案等
1	4月 9日	滋賀食肉センター セミナー室	滋賀食肉センターの管理運営について (主な協議内容) ・ と畜解体日の調整について(GW・お盆・年末年始等) ・ 普及啓発事業について ・ 防火訓練、衛生管理、健康診断、畜魂法要等について ・ 繁忙期における出荷の調整について ・ ゴールデンウィーク、盆休み、年末年始における施設設備の点検・修繕等の予定について ・ 節電の協力依頼について ・ 臨時営業(11月)について ・ 撮影およびSNS等への掲載ガイドラインについて ・ 労働安全について ・ 令和7年度のと畜日程について ・ その他
2	5月14日		
3	6月11日		
4	7月 9日		
5	8月 6日		
6	9月10日		
7	10月 8日		
8	11月12日		
9	12月10日		
10	1月14日		
11	2月18日		
12	3月11日		

③ 業務調整会議

回	日付	場所	議案等
1	4月16日	滋賀県 食肉衛生 検査所 会議室 *第1回は 滋賀食肉 センター セミナー室	滋賀食肉センターの衛生管理について (主な協議内容) ・ 令和6年度監視指導計画について ・ 衛生管理責任者講習会および作業衛生責任者講習会について ・ ISO更新審査について ・ 令和6年度夏期一斉取締重点監視の実施について ・ 食品衛生月間について ・ 近畿厚生局査察について ・ 厚生労働省の指摘事項について ・ 令和7年度の監視指導計画について ・ その他
2	5月31日		
3	6月27日		
4	7月30日		
5	9月 3日		
6	9月27日		
7	11月 8日		
8	11月29日		
9	1月10日		
10	1月31日		
11	2月21日		
12	3月26日		